



住民協議会だより

おのえ

第18号

おのえ住民協議会 <小野江町396番地 TEL 0598-56-7506 (午前中のみ)> 2018. 6. 1

平成30年度おのえ住民協議会「総会」開催

3月25日(日)に、平成30年度おのえ住民協議会総会が開催されました。

小野江小学校区の皆さまには、今年度もおのえ住民協議会の活動等に、ご支援・ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

おのえ住民協議会独自の、地域活動や芸術、スポーツ等で功績を残し、地域の発展のためにご尽力いただいた方を表彰するという『地域貢献賞』の表彰式には、2名の方と1団体が選ばれました。ご紹介します。

☆平田 節子さん(舞出町)・・・車道を歩く高齢者に気づき、声掛けや駐在所へ連絡するなど、高齢者見守り隊の精神を理解した迅速な対応を行い、その方を助けることができました。



平田 節子さん

☆甚野 真依子さん(甚目町)・・・松阪市主催「平成29年度まつさか景観絵画コンクール」で『舞出のおじぞうさんの祠』をテーマにした絵画が小学校高学年の部で最優秀賞を受賞されました。



甚野真依子さん

☆キッズファーマーズさん・・・「小野江地区ふれあいフェスタ」の『農産物販売コーナー』で、農産物の販売等、工夫しながら、一生懸命手伝いをしてくれました。



キッズファーマーズの皆さん

6、7月の講演会などご案内

平成30年度は、下記のように実際に役立つ学習会等を予定しております。

ご近所や友人、家族を誘って、ぜひご参加ください。

いずれも東小野江にお住まいの、野崎裕安全推進委員が講師です。

平成 30 年

- 6月17日(日) 大切な人のために心肺蘇生法学習会
- 7月15日(日) 減災講演会「備えあれば憂いなし」
- 7月29日(日) 応急手当講習会 止血・骨折手当法



場所・時間は、いずれも、小野江コミュニティセンター会議室 午前 9時～です。

平成30年度 事業計画

○三部会(安全環境部会・健康福祉部会・ふれあい部会)が協力して行う事業

5月20日(日)おのえクリーン作戦(自治会にて実施済み)

6月17日(日)心肺蘇生法学習会

7月 7日(土)たなばたまつり

7月15日(日)減災講演会「備えあれば憂いなし」

7月29日(日)応急手当講習会

9月16日(日)おのえきずなまつり

10月14日(日)小野江地区ふれあいフェスタ<支援事業>

10月21日(日)減災訓練

平成 31 年

2月24日(日)武四郎まつり『お休み処』<支援事業>

○提案事業支援…事業の立案と計画実行から決算まで、本部の承認を得た事業を支援。

○“家庭菜園”の魅力と拡大 苗の配布など

○交通安全啓発運動<奇数月に1回実施>

【各種支援事業】

公民館活動支援、小学校活動支援、ふれあいファーム支援、武四郎まつり支援、防犯灯・掲示板補助支援、その他支援

たなばたまつり

お楽しみに!

とき：7月7日(土) 午後6時～8時ごろまで

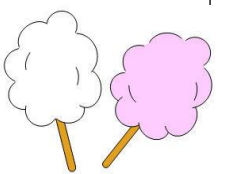
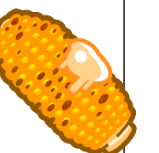
場所：南小野江集会所と小野江神社境内付近

☆コミセンサークルの皆さんによる発表

☆農産物の販売

☆^{あぶ}炙りもろこし

綿菓子



【農産物の出品販売についてご協力をお願い】

販売場所:上記会場内 午後6時～8時ごろ 少雨決行

販売物品:野菜、果物、生花など

販売方法:出品者が消費者に直接販売(原則、売れ残りは出品者の持ち帰りとなります。)出品料は不要ですが、販売代金の10%程度を住民協議会の活動基金として、ご寄付いただければありがたく存じます。

事前説明会:7月5日(木)午後7時～小野江コミュニティセンター会議室

武四郎まつりでおもてなし

2月25日(日)実施

平成30年2月25日(日)武四郎生誕200年、武四郎まつりが記念館及び本年整備復元された生家で盛大に行われました。

私たち「おのえ住民協議会」も、開場2時間程前よりスタッフで、300食分も入る大きな鍋で、ぜんざいやコーンスープを用意しました。最初はこれだけ用意した物を買っていただくか心配しましたが、心配御無用、多くのお客様にご来場いただき、ぜんざいもコーンスープもお昼ごろには完売し、「美味しかったよ。」との声もいただきました。

一方、見事に整備復元された武四郎の生家には、お雛様も飾られ、遠くは名古屋から来られた方も、生家のある旧伊勢街道は終日、人が行き交い、江戸時代の「伊勢おかげ参り」を彷彿させる様子でした。生家も多くの来訪者で終日にぎわい、武四郎保存会よりの施設の説明、記念写真等で来訪者も楽しまれた様子。

また私たちスタッフ一同も『お休み処』で少しばかりの「おもてなし」が出来た喜びを感じた一日でした。

【おのえ住民協議会健康福祉部会
部会長 竹内 昭剛】



「コーンスープください。」



ぜんざい美味しそうだな。

おのえクリーン作戦

5月20日(日)実施

今年の「おのえクリーン作戦(清掃活動)」は、8地区自治会で、約200名ほどの方がたに参加をしていただき、それぞれの地域を自治会長の指揮により、9時ぐらいから約1時間ほど、通学路を中心に、道路周辺のごみ拾いを実施。事故もなく無事終了することができました。

皆さまのご協力ありがとうございました。

きれいになった通学路を、児童たちが元気に登下校をしてくれるでしょう。

【おのえ住民協議会ふれあい部会 副部会長 古川 巧】



西肥留自治会の皆さん
ペットボトルがたくさん落ちてますね。



南町自治会の皆さん
溝の中までいねいに拾います。



きれいになった旧伊勢街道を
気持ちよく登校しています(^-^)

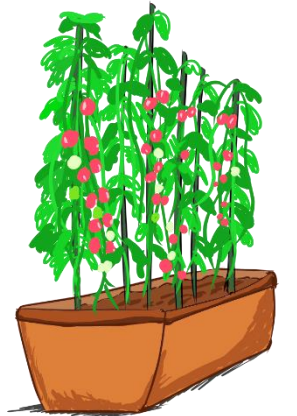
これまでの活動報告



ミニトマト苗、好評でした！

5月7日から配布したミニトマトの苗。初日からたくさんの方に
おいでいただき、3日間ほどであつという間になくなりました。
お渡しできなかった方には、本当に申し訳なかったです。

また次回も、皆さまに何か配布できるよう考えております。
育てていただいている方には、成長・収穫などの写真やお声を
聞かせていただけると嬉しいです。ぜひおのえ住民協議会
事務局まで、お知らせください。お待ちしております！



減災コラム その6

備えあれば憂いなし

阪神淡路大震災で、犠牲の多かった高齢者だけが要^{ようえんごしゃ}援護者ではありません。誰もが要援護者になるかもしれないのです。骨折しているときや病状で伏しているとき等に、地震が来るかもしれないからです。さらに、私たち全員が生まれたときから要援護者であり、年をとればまた要援護者になっていきます。要援護者のことを考えるのは、決して他人事ではないのです。

災害に強いまちを、行政が作るのではないと思います。要援護者にやさしく、危機管理意識の持った人が多い、そういった地域ではないでしょうか？その地域の状況に応じた訓練を実施することで、一人でも多くの方を助けられることを考えなければなりません。行政等が行う防災訓練は、毎年9月に線を引いたように、避難訓練、消火訓練、炊き出し訓練と防災訓練の3項目となっています。毎年同じことをやるのが悪いとは思いますが、やはり、防災弱者を対象にした訓練も、必要ではないかと思えます。

しかし、今の時代、地域の住民の方の家族構成を掌握するのは、大変厳しい状況です。それでは防災弱者を助けることは出来ません。誰かが突破口として、行政、自治会に協力を依頼する等、戸別訪問等を粘り強く実施して、状態を把握し、その状況に応じた訓練を実施して、犠牲者を最小限にするのではないのでしょうか。我々の地区から、特に子供、お年寄りの犠牲者がでたとき、被災後にもっと、やってあげればよかったという思いだけはしたくない。東南海地震は必ず起こる。

【おのえ住民協議会 安全推進委員 野崎 裕】

